



幸せなごう  
かんざき

# 神埼

題字  
中村 美月さん

3

2019 March

Vol.156

神幸節分祭(P3に関連記事)



特集

自殺対策強化月間

スマホで市報



# 市報かんだきもくじ 3月

## CONTENTS

自殺対策強化月間	4	子育て支援センターだより	18
市長の部屋	6	子ども健康カレンダー／日曜日在宅当番	19
夜の市長室／市長交際費の公表	7	医／献血	19
さが桜マラソン2019	8	図書館からのお知らせ	20
休日窓口開庁／佐賀県議会議員選挙／的地	9	青少年の主張大会／神埼市長旗全国選抜中	21
区の読み方／不法投棄	9	学生剣道大会／古文書講座	21
肺炎球菌ワクチンの定期接種助成／子ども	10	進めよう！男女共同参画	22
予防接種	10	ミュージックタイム／神埼市消費生活相談	23
子どもの医療費受給資格証の送付／国民年	11	窓口より	23
金の任意加入制度	11	相談	24
国民健康保険証を送付します	12	物産館情報／水車の里遊学館ギャラリー／	25
廃車・名義変更手続き／フランスの風	13	はんぎーホール行事予定	25
農地の賃借料情報	14	情報板	26
佐賀農業賞／いちご農業研修生募集／アグ	15	まちの話題	28
リチャレンジ相談会	15	神埼が生んだ偉人たち	30
行政トピックス	16	吉野ヶ里歴史公園から／文芸コーナー	31
偉人ミニコメント	17	あつまれ！かんだきつ子	32



### 表紙「神埼」題字作者



神埼中学校 3年生  
中村 美月 さん

# 神埼

### 作者コメント

「神埼」の字を書く時に気をつけたことはバランスと勢いです。

私は習字を習い始めて9年になります。今回の題字の依頼を頂いたことや、今までたくさん賞を頂いてきた自分をとて誇りに思います。そして賞を頂く度、自分のことのように喜んでくれる家族や先生に感謝しながら、これからも大好きな習字を続け、人を感動させる字を書きたいです。

# 神崎市 各課直通 電話番号

【本庁】(代表☎52-1111)  
(神崎町神崎 410 番地)

企画課	☎37-0102
庁舎整備課	☎37-0011
政策推進室	☎37-0153
総務課	☎37-0100
〃	☎37-0088
防災危機管理課	☎37-0104
財政課	☎37-0101
税務課	☎37-0114
市民課	☎37-0115
〃	☎37-0116
健康増進課	☎51-1234
生活環境推進室	☎37-0112
福祉課	☎37-0110
高齢障がい課	☎37-0111
農政水産課	☎37-0117
商工観光課	☎37-0107
建設課	☎37-0103
ダム対策課	☎37-0103
下水道課	☎37-0105
会計課	☎37-0113
監査事務局	☎37-0109
農業委員会	☎37-0108
選挙管理委員会	☎37-0100

【千代田支所】  
(千代田町直島 166 番地 1)

総合窓口課	
総合窓口班	☎44-3071
総務係	☎44-2111
企画課	
情報管理係	☎44-2112
議会事務局	☎44-2082
学校教育総務課	☎44-2296
学校教育課	☎44-2384
市史編纂室	☎44-2731
社会教育課	☎44-2731
農政水産課分室	☎44-2198

【脊振支所】  
(脊振町広滝 555 番地 1)

総合窓口課	(代表)
ダム対策課分室	☎59-2111
林業課	

【各種施設】

中央公民館	☎53-2325
神崎市立図書館	☎53-2304
はんぎーホール	☎44-2051
千代田町保健センター	☎44-2021
脊振公民館	☎59-2131
神崎市学校給食 共同調理場	☎51-4008
脊振診療所	☎59-2321

## 今月の行事

3月24日(日) さが桜マラソン2019

29日(金) 神崎市長旗全国選抜中学生剣道大会

30日(土)、31日(日) 休日窓口開庁(12時まで)

### ●今月の納期

国民健康保険税(10期)

### ●市役所開庁時間

平日 8:30~17:15

※市民課総合窓口は、毎週火曜日19時まで受付。(本庁のみ)

### ●市の広報番組

・「よかね神崎」ぶんぶんテレビの15分番組

毎月第3・4週

8:30~、12:30~、21:30~

※番組編成により放送時間が変更になる場合があります。

・「With Love 神崎」LOVE FM 毎週金曜日 14:00~

## 市のうごき (平成31年1月末日現在)

- 人 □ 31,753人 (対前月-20人)  
(男/15,295人 女/16,458人)
- 世帯数 11,914世帯 (対前月+10世帯)

## 今月の表紙

### 神幸節分祭

2月2日、神幸節分祭が榊田宮で開かれ、年男・年女や関係者など18人が境内の能舞台から福豆をまき、無病息災や幸運を祈りました。

中心市街地の活性化を目指すCSOかんざきが主催して、榊田の市と併せて開催。今年も福豆の数も例年より多い約2550個を用意、自転車や商品券が当たる抽選券付きもあり、多くの人でにぎわいました。年女にあたり豆まきをした小学5年生の2人は「人が多く心配だったが遠くまで投げることができた」「6年生になるので、みんなをまとめられるように心がけたい」と話していました。

また、抽選が行われた長崎街道門前広場の榊田の市には約60の店舗が出店。沿道は歩行者天国となり、天気にも恵まれ、参拝客や家族連れが買い物を楽しんでいました。